

記者発表資料

平成23年9月9日

九州地方整備局
大隅河川国道事務所

台風12号による災害支援のため 排水ポンプ車を派遣

平成23年台風12号に伴う大雨（8月30日～9月5日）により、紀伊半島を中心に洪水氾濫、土砂崩れ等が発生した災害支援に大隅河川国道事務所が保有する排水ポンプ車 1台（1台当り排水能力：毎分60m³）が9日に大阪府にむけ出動しました。

今回は、土砂崩れにより河川をせき止めて出来た「土砂ダム」の排水作業を行います。排水作業には高揚程（水を高く揚げられる）のポンプが必要になるため、高揚程対応の排水ポンプ車の派遣を大隅河川国道事務所が「災害時等応急対策業務に関する基本協定」で締結している企業1社に出動要請しました。

大隅河川国道事務所から出動するにあたり、台風14号も接近している事から九州技術事務所・菊池川河川事務所より通常の排水ポンプ車の支援をもらっています。

派遣先は、土砂ダムの厳しい環境下ではありますが、支援活動により1日も早い復旧ができるよう奮闘を願っています。

下記は排水ポンプ車出動に関する内容です。

【出発】

・平成23年9月9日 17:30 大隅河川国道事務所 玄関前

【活動拠点】

大阪府枚方市山田池北町11-1

近畿地方整備局 近畿技術事務所（現時点）

活動期間は4週間程度を予定しています。

【協定締結業者】

・肝付土建株式会社

【別紙】に排水ポンプ車の出動時の写真を添付します。

【問い合わせ先】

国土交通省 大隅河川国道事務所 技術副所長 榎田 範男
河川管理課長 小林 保

〒893-1207 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1

電話：0994-65-2541（代） FAX：0994-65-9524

<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi>

